



エンゼル通信

令和3年5月14日（金）上長飯認定こども園

初夏の風が園庭をふきぬけて、子どもたちも元気に虫探しや泥んこ遊びを楽しんでいます。この時期は、疲れが出やすいので、子どもの体の動き、表情、食欲など、体調の変化に気を付けましょう。また、急な気温の上昇で暑さに慣れていない体へ影響も大きく体力を消耗しがちです。しっかり、水分補給をし、早めの就寝、休息で元気をチャージしましょう。今年もコロナウイルス感染予防でいつもと同じ生活が難しいですが引き続き、手洗いうがい消毒をしっかりとこなしていきたいでしょう。

6項目のチェックをお願いします

<p>手足の爪は長くないかな？</p>	<p>頭髪は清潔ですか？</p>	<p>身体はきれいですか？</p>
<p>帽子は汚れていませんか？</p>	<p>靴、上履きは洗ってありますか？</p>	<p>着衣は清潔なものをつけていますか？</p>

いつもお忙しい中、毎日のチェックをありがとうございます。

- 爪（手・足）の長い子どもさんが見られました。定期的の確認をお願いします。
- 髪の毛の長い子どもさんは結んで登園しましょう。また、前髪が目にかからないように切ってあげるか、活動しやすいように協力をお願いします。
- 子どもの足は、汗をかきやすいです。靴は、こまめに洗って清潔にしましょう。
- 中耳炎の報告がありました。鼻水や咳がよく出るお子さんは、早めの受診をお願いします。

ほけんニュース

トイレの上手な使い方

©少年写真新聞社2021年

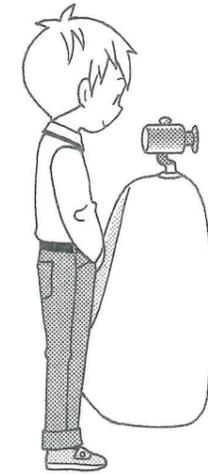
子どもにとって、トイレを上手に使えることは、自信を持って生活することにつながります。上手に使えた時は、ほめてあげましょう。

洋式トイレ



ズボンやパンツを下ろして便座に深く座り、服の裾を持ちます。おとな用の便器は、お子さんの体には大き過ぎるため、ご家庭では、補助便座や踏み台などがあると、より上手に使えるでしょう。

小便器



幼稚園・保育所や外出先などで小便器を使う時は、便器のすぐ前に近づいて立って、おちんちんを持って便器に向け、腰を前に突き出します。便器の外に、おしっこが飛び散らないように注意しましょう。

おしりを拭く時

トイレットペーパーでおしりを拭く時は、服を汚さないように、事前に袖をしっかりとまっくっておくように伝えます。また、おしっこでもうんちでも、前から後ろに向かって拭くことを教えます。



うんちやおしっこを観察しましょう

トイレでうんちやおしっこをした後は、水で流す前によく観察してみてください。うんちは、体の調子や食べたものによって変化します。よく見る習慣をつけることで、流し忘れも少なくなります。また、トイレを汚した時も自分で気がつきやすくなります。

